



平成23年11月11日

各位

会社名 太平電業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 徹  
 (コード番号 1968 東証第一部)  
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員総務管理本部長  
 光富 勉  
 (TEL. 03-5213-7211)

## 平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年8月9日に公表した平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成23年5月13日に公表した通期業績予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想との差異及び修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値との差異(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,750	1,190	1,210	670	16.86
実績値(B)	31,606	2,443	2,448	1,203	30.30
増減額(B-A)	△1,143	1,253	1,238	533	
増減率(%)	△3.5	105.4	102.3	79.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	30,767	1,982	2,056	1,088	26.34

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値との差異(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,040	1,130	620	15.60
実績値(B)	30,546	2,325	1,134	28.56
増減額(B-A)	△1,493	1,195	514	
増減率(%)	△4.7	105.8	83.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	29,838	2,009	1,054	25.51

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,900	1,590	1,780	1,030	25.92
今回発表予想(B)	73,000	4,200	4,600	2,300	57.89
増減額(B-A)	8,100	2,610	2,820	1,270	
増減率(%)	12.5	164.2	158.4	123.3	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	63,274	2,284	2,416	529	13.06

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,000	1,640	900	22.65
今回発表予想(B)	70,700	4,400	2,200	55.36
増減額(B-A)	7,700	2,760	1,300	
増減率(%)	12.2	168.3	144.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	61,816	2,337	491	12.12

2. 業績予想との差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の売上については、震災復旧関連工事の増加があったものの、上半期に完成予定の原子力発電設備の定検工事などが、下半期に繰り越されたことなどにより、連結・個別ともに当初の予想を下回りました。

しかしながら利益面においては、従前は閑散期である夏季の定検工事が、火力発電所復旧工事等の集中工事で稼働効率が上がり、工事量の落ち込みをカバーできたことに加え、採算管理を徹底したことなどにより、連結・個別ともに当初の予想を上回りました。

通期業績予想は、今後の復興需要は、依然として先行きは不透明ではありますが、当第2四半期累計期間までの業績動向を踏まえ、震災復旧関連工事の完成となることが見込まれていることなどから連結・個別とも前回予想を上回る見通しです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上